

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	疾病論Ⅳ(腎泌尿器・男性生殖器・女性生殖器)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員	洲村 正裕 他	実務経験と その関連資格	出雲市内の病院にて医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
健康問題を抱える患者の看護を展開するには疾患の理解が不可欠である。人間の各臓器に身体的・精神的な障害がおこった場合に、その患者がいかなる状態におかれているかを理解し、そのときの患者のニードを満たすために看護の役割について系統にそって学習する。ここでは既習の生体機能学と連動させ、外部・内部環境からの防御機能や免疫機能障害と生体発生と老化について(皮膚・アレルギー・膠原病・感覚器・生殖器)疾患の成因と病態生理、検査・治療について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況、筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 女性生殖器 腎泌尿器 医学書院						
《授業外における学習方法》						
テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎不全とAKI・CKD、ネフローゼ症候群について説明することができる		テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	1. 腎不全とAKI・CKD 2. ネフローゼ症候群			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	糸球体腎炎、全身性疾患による腎障害について説明することができる		テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	3. 糸球体腎炎 4. 全身性疾患による腎障害			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿細管間質性腎炎、腎血管性病変、尿細管機能異常について説明することができる		テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	5. 尿細管間質性腎炎 6. 腎血管性病変 7. 尿細管機能異常			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	妊娠高血圧症候群、尿路・性器の感染症、尿路の通過障害と機能障害について説明することができる		テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	8. 妊娠高血圧症候群 9. 尿路・性器の感染症 10. 尿路の通過障害と機能障害			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿路損傷および異物、尿路結石症、尿路・性器の腫瘍について説明することができる		テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	11. 尿路損傷および異物 12. 尿路結石症 13. 尿路・性器の腫瘍			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生・発育の異常、男性不妊症, 男性性機能障害, その他の男性生殖器疾患について説明できる	テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	14. 発生・発育の異常 15. 男性不妊症, 男性性機能障害, その他の男性生殖器疾患		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	性分化疾患・臓器別疾患について説明できる	テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	1.性分化疾患 2.臓器別疾患		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	機能的疾患・感染症について説明できる	テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	3.機能的疾患 4.感染症		